

平成30年度事業報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人 まごころ

1 事業の成果

① 放課後等デイサービス事業（放課後等デイサービス）

・全般

前年度と比較しスタッフの増員や育児休業からの復帰がありサービス提供体制の強化がされた。報酬改定の影響がありサービス提供量は増加したが収益は現状維持である。

・まごころ千曲

新規スタッフの増員や既存スタッフの能力向上に伴い、個別支援計画の更新が進展したものの、アセスメントの更新等において引き続き課題が見られる。

・まごころキャンパス

個別支援計画を発展させた手順書の作成が進み、強度行動障害への対応ができるようになった。マニュアルの作成を行うことでスタッフ全体の能力向上につなげられつつある。

② 訪問介護事業・居宅介護等事業（ホームヘルプサービス）

サービス提供量が減少した前年度末から現状維持となった。新規スタッフの増員はできていないが、既存のスタッフの能力を向上させ、兼務でサービス提供を行えるスタッフを増やすことでサービス提供基盤を整えられた。

③ 地域生活支援事業（移動支援）

放課後デイを卒業した利用者からのサービス利用希望があり前年度と比較してやや提供量は増加傾向にある。本来の制度に沿ったサービス提供の必要性が増加している。

④ タイムケア事業（レスパイトサービス）

タイムケアには放課後等デイサービスの補助としての位置づけとし、放課後等デイサービスの営業時間外の提供とすることができている。

⑤ 相談支援事業（障害者相談支援及びサービス等利用計画の作成）

相談支援専門員の新規配置が実施でき、新規利用者を増やすことができた。困難事例への対応については今後の課題となっている。

⑥ 外出支援事業及び宿泊訓練事業（社会参加事業）・地域交流行事（余暇支援）

宿泊訓練事業および地域交流行事は実施できない状況であったが、外出支援事業については前年度より実施回数を増やすことができた。

⑦ 介護職員養成研修事業・日常生活支援事業

長野大学の端田准教授に依頼し、事業所内学習会を実施できたが、回数は2回と前年と比べて減少した。

⑧ その他

社会福祉法人化について検討がなされ、事業実施のために適切な物件を調査検討していくこととなった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
放課後等デイサービス事業	放課後等デイサービス	通期	事業所内	14名/日	障害児 238名 (延人数・月平均)	42,234
訪問介護事業	ホームヘルプサービス	通期	高齢者宅	3名/日 (常勤換算)	高齢者 4.3名 (延人数・月平均)	1,285
居宅介護等事業	ホームヘルプサービス	通期	障害児者宅	3名/日 (常勤換算)	障害児者 40.5名 (延人数・月平均)	10,672
地域生活支援事業	移動支援事業	通期	事業所内及びその近辺	2名/日	障害児者 22名 (延人数・月平均)	居宅介護等事業に繰入
タイムケア事業	タイムケア(レスパイト)サービス	通期	事業所内	1名/日	障害児者 24.2名 (実人数・月平均)	2,625
相談支援事業	障害者相談/サービス等利用計画の作成 障害者基幹相談支援センター業務受託	通期	事業所内 千曲市役所	2名/日	障害者(児)・家族 8.3名 (実人数・月平均)	2,462
社会参加促進事業	外出支援事業 宿泊訓練事業	年17回	千曲市及びその周辺	3名/回	障害児者・家族 6.2名/回	居宅介護等事業に繰入
介護職員養成研修事業	勉強会等の開催	年2回	事業所内	1名/回	事業所職員 10名(平均)	0
日常生活支援事業	生活支援事業 (通常のヘルパー業務以外の手伝い等) (サービス内容の検討)	通期	事業所内	0名/回	高齢者・障害児者 0名	0

(2) その他の事業

平成30年度における実施なし